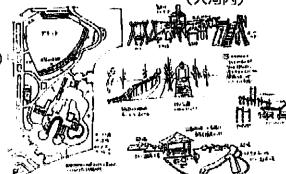


第3回目 てくてく公園情報

株山中央公園

香久山小学校の南側にある、市内最大規模の公園です。今年1月から4月まで放映されたCBCテレビ制作の屋ドラ、「キッパリ！」の撮影場ともなりました。公園内の北側は、球技や風船遊びを楽しめる多目的広場になっています。遊歩道を挟んだ南側には、大型のローラースライダーや木製アスレチック遊具、ブランコがあります。さらに南の砂場には、幼児向けの滑り台、シーソーや、動物の形をしたスプリング遊具が設置されています。よちよち歩きの子どもを連れて遊びに行ったら、そこに居合わせた小学生たちが、優しく手をつないで一緒に遊んでくれました。さらに段差なく園内一周できるため、ペーパーカーや自転車も利用しやすくなっています。この広々とした公園で、子どもを遊ばせながら、青空をゆったりと見上げると、大人でも、とてもリフレッシュした気分になれますよ。是非一度は訪れてほしい、素敵なお公園です。

住所 香久山五丁目 1919
駐車場 8台 (公園の南西の端、利用時間 9:00~18:00)
くるりんぱす最寄停 「香久山」または「香久山中」
名鉄バス最寄停 「香久山」



竹の山南公園

竹の山にできた小さい公園。遊具は滑り台、ブランコ。玉は新しい遊具。この遊具には適応年齢というものがはっきりと記載されています。滑り台は階段と階段の隙間から落ちないように柵があり、事故防止がされています。ブランコは、1歳児から用は、上から足をいれて乗せる形のため、従来のものと比べて、手をはさんだり、自分で降りようとして、ブランコから落ちないように工夫がされています。3歳児から用は、座るところが樹脂製でカーブがあるので、お尻にピタッときて、座り心地はよいです。

午前中や夕方は近所の子どもたちの声が響いています。駐車場はないので、近所の方はいちどお散歩がてらのぞいてみてください。

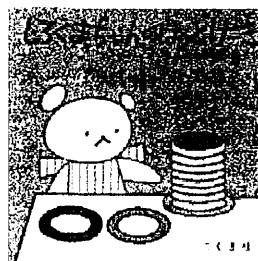
住所 岩崎町根裏
駐車場 なし (路上駐車はご遠慮ください)
その他 トイレス - ベビーカー可
くるりんぱす最寄停 「六坊」



おすすめ繪本 これよんぐ

「しづくまちゃんのぼっこけーき」

オレンジ色でストラップ横様のエプロンをしたしづくまちゃんが登場。テーブルに材料をそろえて、まずは卵を挽ります。「あっ・・・」あらら、どうなったかな? ホットケーキを作っていく楽しさを味わえます。ふくふくとした焼上がり、本当にいい香りがしてきそう。お皿に並んだホットケーキ、しづくまちゃんは誰と食べたでしょうか。(高野)



わかやまけん作 こぐま社 1972年

子育てサークル紹介

にっしん子育て総合支援センターに登録されている子育てサークルを順次紹介いたします。

子育てサークル「どろんこ仲間」

未就園児を対象に「親も子も楽しむ」ことをモットーに活動しています。リズム体操・手遊び・本読みを基本に、適足・水遊び・運動会など季節のイベントが盛りだくさん。時には、消防署や工場だって見学に行っちゃいます。

お友達作りの場に、おかあさんたちの情報交換の場になれたらしいなあと思っています。まずは気軽に見学に来てくださいね。その際は1度お電話ください。お待ちしています。

開催日時 毎週水 10:30~12:00
活動場所 むづみ会館
問合せ にっしん子育て総合支援センター 0561-75-2244



よみきかせグループ「ぽけっと」

図書館1階 おはなしの部屋で、火曜日と土曜日にいつもワイワイとおはなし会を開いています。ぽけっとは「子ども達によみきかせる」というのではなく、「自分が楽しんでる!」子ども達に遊んでもらってる!という感じでしょうか。絵本が好き!子どもが好き!なかた、とにかく一度おはなしの部屋でのぽけっとをみにきてください。一緒に絵本を楽しんでください。夏休みや図書館まつりにはイベントもあります。

★お子さん連れでぜひ遊びに来てください★ (ぽけっと)

活動内容 おはなし会 火 11:00~11:30 土 14:00~14:30

イベント 夏休みお楽しみスペシャル・秋のお楽しみ会 etc.

活動場所 日進市立図書館

会員数 12名

年会費 500円

定期会 第2金 図書館3階

問合せ 図書館 0561-73-4128

HIP参照 <http://www.yoecities.co.jp/st/g-pocket/>

8月21日(火)~23日(木) 夏休みお楽しみスペシャル! 詳しくは広報7月15日号をご覧ください。



にっしん子育て総合支援センター

ここには、4月からNPO法人ファミリーステーションRinが、このセンターの管理・運営を市から委託されることになりました。子育て中の方が気軽に立ち寄ることのできる「ひろば」として、親子で遊べるくつろぎの空間を創っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

センターには、はじめて来所される方も多く、お母さんたちの新しい輪も広がっているようです。豊の部屋は、赤ちゃんも遊べるようになっていますので、はじめての子育てについての話にも花が咲き、先輩ママからのアドバイスがあったりします。

月~金の毎日午前中20分ほど行っている「あそびのひろば」では、体操や手遊びを覚えて一生懸命やってくれる子どもたちの姿がみられます。家にいるときは、なにかと家事に追われてゆっくりと子どもと過ごす時間がもてませんが、センターに遊びにいらしたときは、家事など忘れて、親子で楽しい時間を過ごしてくださいね。

また、子育てに迷ったり、疲れたときは、スタッフに気軽に声をかけてくださいね。保育士他スタッフ一同、子どもたちの成長をゆっくり見守っています。ぜひ、遊びにいらしてください。

(にっしん子育て総合支援センター)

開館日 月~土 (祝・年末年始をのぞく)

開館時間 9:00~16:30

駐車場 建物の西側に8台

くるりんぱす最寄停 「栄」

問合せ にっしん子育て総合支援センター 0561-75-2244



~8月18日当センターで行われた「子育てサークル交流会」にふあまっぷスタッフも参加しました。~日進市にはたくさんの子育てサークルがありますが、今回は10サークルの参加があり、情報や意見の交換がおこなわれました。

サークル代表者の方々から活動内容等を聞き、どの会も充実した活動をされていることに驚きました。しかしあ話しの中で、入会者が麻痺なく苦労しているとのコメントもありました。「ふあまっぷ」を通して、少しでも入会希望者が自分に見合ったサークルに出会えるようお手伝いができますと思いました。

(今村)

「子育てサークルの本当の良さが感じられるのは、子どもたちが恋愛期になった頃だよ。」と先輩ママのことば。子どもたちとママたちが、お互いに支え合うことのできる隣接性をもつていてからでしょうか。「でも今はママたちが楽しんだりリフレッシュできる場であることが大事だよ。」とも。子育て奮闘中のママたちをあたたかい目で見守ってくれる先輩ママがいるということは、うれしいことだと思います。

(柳井)

パパラジ

僕が父親になるまで 連載 第3回 「ぶっかり」

あーたんのお風呂は、ベビーバスではなく大人用の湯船だ。最初は洗い桶を使っていたのだが、どうにも具合が悪い。非常に手首に負担がかかるのだ。
試しに大人用の湯船に湯を温めにはって、一方が支えて一方が洗うというスタイルをとつたら、お風呂もかなり楽になった。
赤ちゃん用品の中には、お風呂用のネットとか、浮き輪とか、実際に様々な商品が出ているが、使い方がよく分からないし、いつまで使えるものかもよく分からなかったので、購入はしなかった。しかし、あーたんをお風呂に入れて一番困ったのは、入れている過程中にぶっかりと茶色い物体が浮いてきたことだった。結局、回数は少なかったが、後からはいる人はシャワーだけが事なげな事が何回あった。(イバさん)

日進市内子どもに関する

病院紹介

④このコーナーでは、日進市内で子育て世代がよく利用する小児科のみの医療、産婦人科の施術、医療を、順にご紹ひしていきます。



香久山こどもクリニック (小児科・アレルギー科)

住所 日進市香久山四丁目 1105-1

電話 052-800-8001

駐車場 11台

くるりんぱす最寄停 香久山北

名鉄バス最寄停 石神

予約 初診後は電話による番号予約制

(予約専用電話 052-800-8126 当日 7:00より受付開始)

HP http://www.myclinic.ne.jp/kg_kids/p/c/

院長の津田こずえ医師は、国立名古屋病院(現・国立病院機構名古屋医療センター)勤務等で幅広い小児科の症例を経験された後、当院を2000年12月に開院されました。研修医時代から、特にアレルギー疾患(アトピー性皮膚炎、気管支喘息など)の治療に数多く当たってこられたそうです。

小さい子どもは、自分の症状をうまく説明できなかったり、大人より急激な体調の変化があつたりします。普段から親が自分の子どもをよく観察し、診察時には医師に的確に伝えることが何より治療の助けになります。また近頃、何らかのアレルギーを抱える子どもが増えていました。親は、間違った情報を惑わされたり、過度に心配したりするのでなく、まず正しい知識を得て、子どもと共に、気楽に冷静に、症状に向き合っていく心構えが大切だということです。

人々、子どもが好きで小児科医になったという津田医師。こ自身の子育てを通して、小さい子どもを持つ父の悩みや不安が、一層よくわかるようになったといいます。治療を受け、回復して帰る子どもの笑顔や、長年診てきた子どもが元気に成長していく姿を見るのが、小児科医としての喜びだそうです。子どもの目を見て語りかけ、ゆったりと診療してくれる、優しい先生です。

元々、子どもが好きで小児科医になったという津田医師。こ自身の子育てを通して、小さい子どもを持つ父の悩みや不安が、一層よくわかるようになったといいます。治療を受け、回復して帰る子どもの笑顔や、長年診てきた子どもが元気に成長していく姿を見るのが、小児科医としての喜びだそうです。子どもの目を見て語りかけ、ゆったりと診療してくれる、優しい先生です。

(大河内)

●6月9日Rinにて「在日ママサロン・ファミリーパーク」が行われ、4ヵ国語のママたちと日本ママが楽しく交流しました。次回9月20日予定。皆さん是非気軽に遊びにきてください。(小渕)

●嬉しい季節になりました。たとえ短時間でも、子どもを車中に置き去りにするのはやめましょう! 毎年然然としている子どもの頭顔に胸を痛めています。。。 (大河内)

●鳥羽水族館へ行ってきたよ。アシカ＆アザラシの水槽がリニューアルされて、床からヒョウコリ顔が出来たり水面を気持ちよさそうに泳ぐ姿にうとう。コマガラシのショーガ鑑賞でした。(今村)

●あじさいの季節になりました。どの花の色がいいですか? (ゆきえ)

●今年は選手の多い年ですね。新人ママもマニアフェスを読んで大切に1票を投票に行こうね。(柳井)

●もう一つは季節。楽しい思い出がつくれるといいですね。(古居)

●ちよつと前に慶應生研の「授乳と離乳食に関する指針」をみて、めからうろこでした。。。妊娠の方から授乳期の子どもさんをお持ちの方必見!(浅井)

●日進に引越してきてから車を購入しました。そうしたら、途端に歩かなくなってしまいました。。。一度乗ってみよう。うち手放せない車、使用法を考えなくては!?(瑞)

●にっしん子育てナビ「ふあまっぷ」

【発行】日進市生涯支援部児童課 【編集】NPO法人ファミリーステーションRin

日進市鷲脛町陸見 63 TEL/FAX 0561-56-1150 e-mail rin@npo-rin.net

◆発行部数 月間 2000部 毎月月初め発行

◆ふあまっぷは、市内公共施設、ご協力いただける民間施設にて無料配布しています。

